

Marking Think Tool tangle

((



arnwark

目次

1. ツールについて	2
2. 記述方法	3
3. 記述例	4

1. ツールについて

Marking Think は、考えが浮かぶごとに文字の代わりにマークを記していくという思考方法です。文字を書くより気軽に考えることができ、また割と簡単に要点を押さえられるというメリットがあります。

tangle は新規度合と焦点度合を意識して考えるツールです。

新規度合とは考えの新規性の強さを、焦点度合とは焦点の定まりの強さを意味します。

新規度合と焦点度合が共に大きくなるように思考すれば、よい考えを得ることができるでしょう。

2. 記述方法

- (1) 8～16×5のマスを作成します。フリーハンドでかまいません。
- (2) 左の列から右の列へと記入していきます。
- (3) 各列には二つまたは一つを記入します。
- (4) 考えが浮かぶと新規度合(△)と焦点度合(▽)をそれぞれ1～5で判定します。
- (5) 上位の行ほど大きい度合を意味します。五行目は1、一行目は5です。
- (6) △▽を度合が当てはまる行に記入します。
△▽が同じ行になる場合は◇を記入します。
- (7) 重要な事柄は▲▼◆を記入します。
- (8) △と▽がともに、より上位に来るように考えます。

3. 記述例

(1) 日々の情報で疲れる (新規1、焦点1)

◇							

(2) 情報の散策が多い (新規1、焦点2)

	▽						
◇	△						

(3) 必要な情報だけに絞り込む (新規1、焦点3、重要)

		▼					
	▽						
◇	△	▲					

(4) 知るべきこととそうでないことの切り分けができない (新規2、焦点2)

		▼					
	▽		◇				
◇	△	▲					

(5) 知らないことによるデメリットが分からない
(新規3、焦点2)

		▼		△			
	▽		◇	▽			
◇	△	▲					

(6) ルーティーンになっている (△4、▽2)

					△		
		▼		△			
	▽		◇	▽	▽		
◇	△	▲					

(7) どのカテゴリが頭をどれくらい占有しているかを認識する (新規5、焦点4、重要)

						▲	
					△	▼	
		▼		△			
	▽		◇	▽	▽		
◇	△	▲					

(8) 占有比率を再編成する (新規3、焦点4)

						▲	
					△	▼	▽
		▼		△			△
	▽		◇	▽	▽		
◇	△	▲					

表題 Marking Think Tool tangle
著作 arnwark
第一版 2024年10月17日

Marking Think Tool tangle

著 arnwark

制 作 Puboo
発行所 デザインエッグ株式会社
